

資料1

西東京市公民館運営審議会
令和3年度第1回定例会議

令和2年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和3年4月28日

H16+	実施館	事業名	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師等
1	柳沢	地域づくり未来大学 ～学びで地域を豊かにするための の第一歩～	令和2年10月17日 から 令和3年2月6日 土曜日 全9回	延べ158人 公開講座 13人 サポーター 延べ25人	コロナ禍において、従来の対面でのつ ながりが難しくなっている中、新 たなつながりの一つであるオンライ ンの可能性を学び、新たなツールでの地 域づくりを考える第一歩となった。	高井 正（立教大学特 任准教授） 田中雅文（日本女子 大学教授） 近藤真司（『社会教 育』編集長） 岩松真紀（明治大学 非常勤講師） ほか
2	柳沢	第15回人形劇フェスタ in西東京	3月21日 日曜日 第1部：11時から 第2部：13時から 第3部：15時から	第1部 34人 第2部 35人 第3部 26人 計95人	人形劇鑑賞	井上幸子（人形劇団 プーク代表）
3	田無	子育て中の女性のための講座 食育講座 あした、何食べる？	令和2年9月29日 から 令和3年2月16日 火曜日 全12回	延べ105人	毎日の生活の中で楽しい食事とはどの ように工夫すれば良いかを知り、また 食の安全について情報や選び方を、実 験を通して学ぶことができた。子育て 中の仲間と共に楽しく学びながら交流 を持ち、親子共に成長する場を提供で きた。	吉田朋子（管理栄養 士、キッズキッチン インストラクター） 近藤恵津子（加工食 品診断士）

4	田無	地域で楽しむ！ はじめての映像教室	2月21日 2月28日 3月7日 日曜日 全3回	延べ31人	映像の知識と技術を身に付けた。制作と作品鑑賞を通して、本人や参加者の感性を客観できた。	日原進太郎（映画監督）
5	田無	田無つながるプロジェクト「ワクワクをつなげよう！田無公民館の未来予想図」	2月23日 火曜日	22人	2回の準備会を経て、耐震改修後の公民館ロビーについて、学生がファシリテーターとなってワークショップを行った。地域の様々な団体・世代を超えて新たなつながりのための一歩となった。	高井正（立教大学特任教授、西東京市公民館運営審議会委員）
6	芝久保	子育て中の女性のための講座	令和2年9月24日から 令和3年3月4日 木曜日 全13回	延べ91人	本創作に没頭する楽しさと子どもへのあふれる思いを形にする達成感を味わうことができた。また、出来上がった作品を発表することで、自分や他のメンバーが工夫したところや良いところに気づく機会となった。	関本 練（絵本専門店トロール店主） 萩原みち子（田無絵本を考える会代表）
7	芝久保	平和を考える講座 田無駅周辺を中心とする西東京市の空襲について	3月21日 日曜日	17人	子どもたちに、わが町の空襲の歴史を伝えたいという声を、多くの参加者から頂いた。空襲の歴史を過去のことにして忘れてはいけないという意味を感じた。	牛田守彦（法政大学 中学高等学校教諭、 武蔵野の空襲と戦争 遺跡を記録する会代表）
8	谷戸	子育て中の女性のための講座 ノーバディズ・パーフェクト ～完ぺきな親なんていない！～	令和2年9月24日から 令和3年3月11日 木曜日 全19回	延べ99人	子育ての経験や悩みを出し合い話し合うことで、親として知っておくべき対応や方向性を学ぶことができた。また互いの悩みを共有し、地域で支え合う仲間としての関係性を持つことができた。	細田恭子（帝王切開 カウンセラー） 望月美砂緒、吉田朋子（ノーバディズ・ パーフェクト認定 ファシリテーター）

9	谷戸	くらしに役立つミニ講習会	1月28日 木曜日 3月16日 火曜日 全2回	延べ23人	アロマ・風呂敷包みの基礎知識を学ぶことができた。日頃公民館をあまり利用しない学生や在勤者などにも参加者層を広げることができた。	樋口綾子（日本アロマ環境協会インストラクター） 鈴木信子（日本テキスタイルコーディネーター）
10	ひばりが丘	子育て中の女性のための講座 子育てママの家と心の整理 ～仲間との学びから深める自分への“気づき”～	令和2年10月2日から 令和3年2月5日 金曜日 全11回 ※保育説明会 10月2日金曜日	延べ65人	「自分の取扱説明書」づくり、分類ワーク、家族のテーマづくりと自分自身のことを考えることで、家族との関係を見つめ直し「どのように暮らしをしていきたいか」という明確な目標をたてる良い機会となった。	村田美智子(整理収納アドバイザー)
11	ひばりが丘	子どもの課題を考える講座① 思春期の子どものココロに寄り添う ～コーチングを知る講座～	11月5日 12日 19日 木曜日 全3回	延べ64人	コーチングスキルを使ったコミュニケーションの取り方を学び、子どもとの関係性や向き合い方を見直す機会となった。またワークシートを用いて思考を整理しながら実践を行う中で、参加者自身のコンディションを再確認し整えることができた。	石川りつこ（一般財団法人生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ）
12	ひばりが丘	ひばりが丘公民館開館30周年記念事業 公開座談会 つながろう！ひばりが丘公民館の未来へ	1月31日 日曜日	7人	30年の活動の歴史を知るとともに、ひばりが丘フェスティバルや保育つき講座など地域で果たしてきた役割を知り、コロナの時代を乗り越え次の世代に公民館の未来をつなげていくことについて学ぶきっかけとなった。	新藤浩伸（東京大学大学院准教授） ひばりが丘公民館利用サークルの代表

13	保谷駅前	あつまれ！みんなのけいおん講座	令和2年10月18日から 令和3年3月21日 日曜日 全5回	延べ76人	中学1年生から大学1年生まで幅広い学年の児童生徒が集まり、ギター、キーボード、ドラムの各パートに分かれて練習、楽器の演奏を楽しんだ。毎回合奏の時間を設けることができた。	太田光宏（音楽制作集団HEART NOTE PROJECT代表） 渡邊篤子（生涯学習音楽指導員） 山本雄一（ドラム講師）
14	保谷駅前	セカンドライフ講座 人生100年時代 イキイキと暮らそう	1月30日 2月6日 2月13日 土曜日 全3回	延べ37人	問題解決のためになにができるのか、考える機会となった。生きがいを見つけるための方法等が理解できた。地域交流の大事さを知るとともに、地域活動を楽しむための方法等を理解することができた。	山下由喜子、佐藤昌子、吉原有一（NPO法人関東シニアライフアドバイザー協会）
15	保谷駅前	地域講座 瞽女（ごぜ）唄が聞こえる	3月4日 木曜日 1回目：11時から 2回目：14時から 全2回	1回目26人 2回目27人 延べ53人	下保谷地域の歴史を身近に感じてもらうことが出来た。講師の話や唄から瞽女の暮らしやその仕事ぶりを知ることができた。瞽女の芸の奥深さを感じる事が出来た。	小関敦子